

No.	団体・個人名	得意分野	紹介	対応可能な分野							問い合わせ先	
				語り部活動					ガイド			
				被災 経験談	避難所運 営に關す る話	仮設住宅 での暮ら し	防災・減 災活動	復興に向 けたまち づくり	まち歩き	震災遺構 説明		
1	NPO益城だいすきプロジェクト・気ままに (https://www.facebook.com/mcess0414/)	避難所運営に関する話 仮設住宅における被災者の現状	「益城だいすきプロジェクト・きままに」は、1992年に地域づくりボランティア団体として立ち上がった団体です。 熊本地震の際は、メンバーが主体となり、行政やボランティアに頼らず自主的に避難所運営を行うなど、日頃のコミュニティを活かして震災を乗り越えました。 代表の吉村 静代氏を中心に、自らが避難者となりながらも、約400人の被災者が雑魚寝をして足の踏み場もなかった状況から、みんなで通路と寝る場所に区切りをし、余震が来た時に逃げられるように区画整理をするなどの沢山の避難所の運営ノウハウを培いました。 また、避難所で培ったコミュニティを仮設団地に移行してからも維持させるなど、注目の取り組みを行っています。 震災時に重要な役割を担う地域コミュニティについて、被災後の避難所運営について等、貴重なお話を聞くことができます。 【金額：応相談】	○	○	○	○	○		○	代表 吉村静代 TEL 090-3072-7324	
2	東無田復興委員会 (https://www.facebook.com/higashimuta/)	被災した地域の現状説明 復興に向けたまちづくり活動	約8割の家屋が被災した東無田集落において、地域住民が主体的に結成した委員会です。 東無田地区は、令和5年度総務省ふるさとづくり大賞の奨励賞を受賞しました。 地震の教訓を学ぶ「災害スタディツアー」を、復興まちづくりセンターにじいろなどで開催しています。 スタディツアーでは、地震の被害を知ることだけでなく、もし自分自身の住む場所で地震が起きた場合を想定した「防災・減災」についても伝えます。 【ガイド料：1, 000円／1人】	○		○	○	○	○			higashimuta@gmail.com
3	赤井火山と赤井城址を守る会	地震と湧水のメカニズムの説明 をして体験学習をしてもらいます。	町の指定を受けた赤井城址から発見したのを見せながら赤井の歴史の説明をします。そこには色々な民話「横手五郎」「木山弾正」「加藤清正」等出てくるのが残っています。震災で壊れた野面積みの石垣、「飛び石現象」の「日枝神社」も見ることができます。熊本市内の隣に14万年前の赤井火山の火口跡があり火山弾の露頭や阿蘇の伏流水がスコリアを通して流れる水辺に生える植物や昆虫なども見ることができます。これらのことから火山と水のメカニズムを知ることができ、熊本市内の水を潤しているが分かります。	○				○	○	○		代表 城本 眞澄 TEL 090-5388-9187
4	熊本地震・平田震災遺構保存会 (https://hiratayanagamizu.com/)	熊本地震の震災遺構を保存活用し、見学者を案内して地震の体験談や教訓を伝え、防災・減災の学び場所として、提供します。	・2022年に、熊本地震・平田震災遺構保存会を住民有志で新たに立ち上げました。 ・活動内容として①震災遺構の保存活動②見学者の受入れ③防災・減災の学びの場の提供④震災遺構や平田の自然を廻るフットパス⑤砂防ダムの見学⑥会員同士の情報共有を行っております。 ・平田の震災遺構の特徴として、布田川断層帯に色々な地震の痕跡が地震当時のまま現存しております。また、大昔の阿蘇山の火砕流堆積物も見られます。 ・活動を通して、平田地区の活性化を図りながら、熊本地震の震災遺構を保存活用し、次世代に継承していきます。	○			○	○	○	○		メール kumamoto.hirata@gmail.com 濱田 雅之 TEL 090-7152-4569 西坂 勝憲 TEL 090-7456-8300 井上美喜男 TEL 090-1926-3296
5	熊本観光ガイド・面白倶楽部 (HP： http://omosiro.club/)	国の天然記念物に認定された、3か所の震災遺構を詳しく案内が出来ます。	①熊本面白倶楽部は平成24年からボランティアガイドを始めた、ガイド経験の豊富な観光ガイドの団体です。 ②修学旅行の案内に対しては、「防災や減災」の資料を準備しています。また、防災、減災等の説明は体験を通した、具体的で分かりやすい案内を心掛けています。 ③熊本地震を引き起こした、布田川断層や日奈久断層等、断層や地質に詳しいガイドです。 ④水検定の1級を取得していますので、地域の地下水に対して詳しい説明が出来ます。 ⑤お客様に対しては、気持ちの良い対応、オモテナシを常に心掛けています。 ●ガイドの金額は応相談でお願い致します。	○			○		○	○		熊本観光ガイド・面白倶楽部 代表 永田幸一 TEL 090-2858-4760 メール omosiroclub@jcom.zaq.ne.jp
6	ましきフットパスの会	各地に点在する文化遺産・遺跡を案内し、我が住む町の再発見をしてもらう	町には先人が遺した文化・歴史遺産が数多くあります。 地震からの復興・遺産の保全と農山村の活性化を願い、郷土史を学ぶ仲間で発会して7年が経過し、コースは12か所。震災遺構の説明も行います。 フットパスを通して地域の活性化を図るとともに、文化・歴史遺産の存在価値を次世代へ継承できるよう取り組んでいます。	○		○				○	○	代表 村口 省三 TEL 080-6443-6542

※本紹介文については、各団体などから依頼があったものを掲載しております。